

第 50 回九州少年ラグビー交歓会 競技方法

普及育成委員会

レフリー部門

【競技規則】

2023(令和5年度)競技規則及び 2022(令和4年度)日本ラグビーフットボール協会 ミニラグビー競技規則(U-12)と2023(令和5年度)日本ラグビーフットボール協会U12ミニラグビー競技規則の一部改正による。

【キックオフとノーサイド】

キックオフは、試合スケジュールに従って本部の合図(ホーン)に従い、レフリーの笛で始める。各チーム出場選手は、キックオフ5分前には、グラウンドサイド(中央ベンチから本部より)に集合する。

ノーサイドは、本部の合図(ホーン)に従い、レフリーの笛で終了する。

ただし、トライ後のゴールキックとペナルティのみ継続し、ノーサイドはレフリーの判断に委ねる。インジュアリータイムは取らない。

【選手の交代】

選手の交代は、グラウンド役員に申請し、レフリーの許可を経て、登録選手の中より無条件で認める。また、交代後、負傷者が出た時には再出場を認める。

但し、2チーム出場しているチームは、登録ブロックを越えての出場は認めない。

1日の試合において、登録選手全員が出場すること。(怪我等による特別な理由がある場合を除く。)

※各試合の出場確認は、大会役員が「チェックリスト」により確認する。

※登録選手全員の出場が確認できなかった場合には、次の日のゲームからオープンゲームとする。

【ドレスチェック】

服装規定については、2022(令和4年度)日本ラグビーフットボール協会 ミニラグビー競技規則(U-12)第4条に示された服装ヘッドギア(ヘッドキャップ)を着用しなければならない(義務)安全を優先する目的でマウスガード着用が望ましい(推奨)、シューズについて一体成型ゴム底のものスタッド取り替えられるものは禁止、その他の服装については 2023(令和5年度)競技規則第4条を準用することとする。

ヘッドキャップ、ゴーグル、ショルダーガードはWR認定の物を使用する事。爪/スパイク等のチェックは、チーム責任者が試合前に実施する。

【アシスタントレフリー】

各チームの指導者が担当する。

ハーフタイム時には、チームベンチに戻らずグラウンド中央でレフリーと打合せを行う。

アシスタントレフリーは、チーム指導者の立場を離れ、レフリーの補佐として試合に臨み、場外指導は厳に慎むこと。

【セーフティーアシスタント】

セーフティーアシスタント有資格者若しくは、メディカルサポーター有資格者を原則とし、試合中は大会本部が準備するビブスを着用する。ビブスは、グラウンド担当の役員から受取り、ゲーム終了後返却する。

水／救急用具を携帯し、自チーム・相手チームに関わらずアクシデントに応じて速やかにグラウンド内へ入り処置を行う。

試合中の選手に対する給水は、ボールデッドの状態にのみ認める。

【天候判断】

少雨の場合は、予定どおり実施する。

雷雨の場合及び火山性ガス発生の場合は、速やかにゲームを中断し、代表者会議の判断で中止もあり得る。

【その他】

ゲーム終了後、両チームのコーチはスコアチェックし、スコアシートにサインする。

※サイン後に申入れがあっても変更しない。

【留意事項】

各グラウンドの間は、指導者(ID付)・選手のための立入りしか出来ません。

チーム毎のテント設営は、役員の指示に従って下さい。(練習スペース確保のため。)

グラウンド内は、禁煙・飲食禁止です。

トイレは、きれいに利用して下さい。

※20日の代表者会議で説明いたします

以上、